

東広島市こども計画 進捗管理表(数値目標)

基本目標	基本施策	数値目標	単位	現状値 (R5年度)	R7年度			R8年度			R9年度			R10年度			R11年度			担当課	備考
					目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率		
基本目標1 安心して子どもを産み育てられる支援の充実	(1)東広島版ネウボラ(切れ目のない子育て支援)の充実【重点】	初妊婦の妊娠期サービスの利用割合	%	73	85	87.4	100.0%	90			90			90			90			こども家庭課	
		思春期健康教室参加人数	人	245	500	981	100.0%	500			500			500			500			こども家庭課	
	(2)産科・小児科医療体制の充実	初期救急:小児科当番医に係る空白日数	日／年	1	0	0	100.0%	0			0			0			0			医療保健課	
		救急医療電話相談件数(#7119＋#8000)	件	6,990	7,400	6,243	84.4%	7,600			7,800			8,000			8,200			医療保健課	
	(3)子育て世帯の経済的負担の軽減	理想のこどもの人数を持ってない理由として「経済的な負担が大きいから」と回答した保護者(就学前児童)の割合	%	74	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50			こども家庭課	5年おきの調査(次回R10年度)
基本目標2 社会的な支援が必要な子ども・若者への支援の充実	(1)児童虐待の予防と早期対応【重点】	要保護児童対策地域協議会マネジメントケースの終結移行率	%	69.4	70.5	54.7	77.6%	71.0			71.5			72.0			72.5			こども家庭課	
	(2)障がいのある子ども・若者と家庭への支援	特別支援学級に在籍する児童・生徒の教育活動に対する肯定的回答の割合	%	88	92.5	79	85.3%	95.0			97.5			100			100			指導課	
	(3)貧困等、困難な状況にある子ども・若者と家庭への支援	母子父子自立支援プログラム策定者の就職率	%	30	32	41.6	100.0%	33			34			35			36			こども家庭課	
		学習支援事業参加者の高校進学率	%	100	100	89	89.0%	100			100			100			100			地域共生推進課	
	(4)様々な課題を抱える子ども・若者と家庭への支援	「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」において肯定的に回答した児童生徒の割合	%	82	88	84	95.3%	92			96			100			100			指導課	
基本目標3 仕事と子育てを両立するための支援の充実	(1)年間を通しての待機児童の解消【重点】	保育所待機児童数(毎月の合計)	人	283	226	172	100.0%	169			112			55			0			保育課	
		いきいき待機児童数	人	72	0	43	0%	0			0			0			0			青少年育成課	
	(2)多様な保育ニーズへの対応	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	(3)働く女性の応援と働き方改革の推進	育児休業を取得した男性従業員がいる事業所の割合(配偶者が出産した男性従業員のうち)	%	55.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	80			人権男女共同参画課	5年おきの調査(次回R10年度)
		「地域社会」において、男女の地位が平等だと思う人の割合	%	23.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	35			人権男女共同参画課	5年おきの調査(次回R10年度)
		保育所待機児童数(毎月の合計)	人	283	226	172	100.0%	169			112			55			0			保育課	
基本目標4 子ども・若者を支える地域の子育て支援力の強化	(1)地域における子育て支援の充実【重点】	ファミリーサポートセンター活動件数	件	3,874	3,990	3,682	92.3%	4,110			4,232			4,360			4,491			こども家庭課	
		住民自治協議会の認知度	%	70	73	71	97.9%	74			75			76			78			地域づくり推進課	目標値はR12のもの
		地域(子ども)食堂の数	件	21	22	26	100.0%	24			26			28			30			地域共生推進課	
	(2)子ども・若者と子育て家庭にやさしい社会づくり	子育てが地域の人々や社会全体に支えられていると感じる割合	%	52	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	70	—	—	こども家庭課	5年おきの調査(次回R10年度)
		「差別をなくすために、全ての人が自分の問題として考える必要がある」に賛成の市民の割合	%	79	80	78	97.0%	81			82			83			85			人権男女共同参画課	目標値はR12のもの
	(3)子ども・若者が安心・安全に過ごせる環境づくり	交通事故重傷者数	人	54	45	42	100.0%	42			39			36			33			危機管理課	年度ではなく年単位
基本目標5 子ども・若者の健やかな成長と自立への支援の充実		青少年施設(東広島市第1・第2児童青少年センターをいう。)の利用者数	人	34,014	40,000	38,847	97.1%	40,000			45,000			52,000			52,000			青少年育成課	
	(1)生きる力を育む教育・保育の推進【重点】	乳幼児期に育みたい力がついているこどもの割合	%	—	80	89.3	100.0%	82			84			86			90			保育課	目標値はR12のもの
		「主体的・対話的に学習活動に取り組んだ」において肯定的に回答した児童生徒の割合	%	70	72.5	70	96.8%	74			75.5			77			77			指導課	
	(2)若者の自己実現を支援する取組	青少年が関わった地域活動の年間実施数	件	4	8	14	100.0%	8			8			8			8			青少年育成課	
	(3)子ども・若者の意見表明の機会の確保	「こどもの意見を聴いてもらえている」に「非常に当てはまる」又は「ある程度当てはまる」と回答したこどもの割合	%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	70	—	—	こども家庭課	5年おきの調査(次回R10年度)